



記念講演

「山村の存在が問われる時代」

九州大学大学院農学研究院・教授
佐藤 宣子 氏

～ プロフィール ～

1961年、福岡県生まれ。九州大学大学院農学研究科林業学専攻を1989年に修了、大分県きこの研究指導センター研究員、九州大学農学部林学科助手、助教授等を経て、2007年から現職。研究面では、主に、九州の中山間地域におけるフィールド調査を基礎にして、持続的な林業経営、多面的機能の確保に向けた森林資源管理、山村地域の振興・生活問題等に関わる社会経済的な分析を行い、求められる森林政策のあり方を論じている。近年、ノルウェーの条件不利地域対策と林地相続問題、インドネシア等アジアにおける協働型森林管理の研究にも携わっている。2011年度林業経済学会学術賞を受賞。主な著書に、編著書（2010年）『日本型森林直接支払に向けて』J-FIC、共著書（白石則彦編）（2010年）『世界の林業～欧米諸国の私有林経営』J-FICなど。

国土交通省国土審議会委員や総務省過疎問題懇談会委員、農林水産省世界農林業センサス委員会委員、宮崎県・山口県の森林審議会委員、大分県森林づくり委員会委員長、日本森林学会理事などを務める。また、NPO 法人九州森林ネットワークの設立時から参加し、九州のマチと山々を結ぶ活動を進めている。

講師略歴

- 1980年3月 福岡県立筑紫丘高校卒業
- 1980年4月 九州大学農学部入学
- 1984年3月 九州大学農学部林学科卒業
- 1984年4月 九州大学大学院農学研究科修士課程(林業学専攻)入学
- 1986年4月 九州大学大学院農学研究科博士課程(林業学専攻)進学
- 1989年3月 九州大学大学院農学研究科博士課程(林業学専攻)修了、農学博士(九州大学)の学位取得
- 1989年4月 大分県きこの研究指導センター研究員
- 1993年4月 九州大学農学部林学科 助手
- 2000年11月 海外研修(文部省在外研究海外動向調査、ニュージーランド・カンタベリー大学訪問研究員(2000年12月まで))
- 2003年1月 九州大学大学院農学研究院森林資源科学部門
森林政策学分野 助教授
- 2007年6月 九州大学大学院農学研究院森林資源科学部門
森林政策学分野 教授
- 2010年4月 九州大学大学院農学研究院環境農学部門
森林政策分野 教授(改組による)
- 2011年度 林業経済学会学術賞 受賞

× 毛

Handwriting practice lines consisting of 20 horizontal dashed lines.